



学校だより

4月号
横浜市立桜台小学校
令和5年4月7日発行

希望の春

校長 小宮 健

季節は巡る。例年より早く開花した学園通りの桜はいつの間にか柔らかな緑の葉を広げ、小鳥たちは校庭の木々の間を飛び回っています。暖かい日差しに照らされた花々は鮮やかに咲き誇って、令和5年度の始まりを祝福してくれているようです。



お子様のご入学・ご進級、誠におめでとうございます。

改めまして、学校長の小宮です。桜台小に着任してから5度目の春を迎えました。引き続き大好きな桜台小学校に勤務できることを大変うれしく思っております。

さて、仲間思いで低学年児童を弟・妹のようによく世話をしてくれた82名の6年生が3月17日の卒業式を最後にこの桜台小を巣立っていきました。寂しい思いも残りましたが、新1年生90名の愛らしい輝きを加えて、気持ちを新たに全校児童547名でのスタートとなりました。

教職員も同様で、いつも優しい心で本校の教育活動を支えてくれた早坂副校長を始め11名の教職員が離任し、ぽっかりと心に穴が開いたような状況でしたが、柴副校長を始めとする10名の新スタッフを迎えました。総勢60名を超えるメンバーでこれまで培ってきたチームワークを生かしながら、



学校教育目標

「自分の思いや願いを実現させていこうとする子」を中心に据え、相手意識と思いやりの心を大切に「人を大事にする」学校運営を目指します。

「夢」や「希望」を抱いて、期待に胸をふくらませて新年度を迎えた子供たちの個性や適性、能力を踏まえ、一人ひとりへの「あったかい思い」に裏打ちされた確かな児童理解・児童指導を基盤とする「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、授業改善に取り組んでまいります。

子供たちを育てるには教職員の力量はもとより、新1年生から新6年生までの児童相互の力や保護者の方々、地域の方々の力の結集が不可欠です。

今年度も皆様方のご支援ご協力を何卒よろしくお願いいたします。